

部局名	総務企画部	所属名	情報管理課	所属長名	皆見 隆明	電話	483-1151 内線2450
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4127	事務事業名称	基幹情報システム検証事業				短縮コード	経常	臨時	4127		
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	10	情報管理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市電子計算組織管理運営規程							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
現在稼働している基幹情報システム(「汎用機システム」、「住民情報オンラインシステム」、「住民情報バッチシステム」、「基幹系クライアントサーバシステム」)のサービス効果や費用効果について、外部専門家(ITコーディネーター)を含めた全庁的な体制により、新たな住民サービスを提供するための業務プロセスに基づいた視点で検証し、本市情報システムの構築プランを策定する。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	06	計画推進のために					
①現在のシステム間の連携等が複雑化してきており、基幹情報システム全体として評価・見直しが必要な時にきている。 ②国の施策(e-Japan戦略、新電子自治体推進指針)やICT技術動向(ダウンサイジング、ASP・SaaS等)、業務改革の必要性の高まり(BPR、全体最適化)等、地方自治体を取り巻く外部環境が変化してきており、より一層効果的な電子自治体の実現が求められている。					大項目(節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
					中項目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立					
					小項目(施策)	01	効率的な行政運営の確立					
					細項目	04	電子自治体の推進					
					実施計画の計画事業	6108	基幹情報システム検証事業					
計画事業の位置付けの有無				<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成20年4月 ~ 平成23年3月		計画事業費	千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	基幹情報システム業務主管部署・利用部署					
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行ったこと: 本市の基幹情報システムにおける情報資源の活用や業務処理の状況について、第三者による独立かつ専門的な立場から検証を行うことを目的とし投資効果と運用効果、サービス効果の検証等現状分析を行い、問題点の確認、改善方法等についての検討等を行った。 ※平成21年度に計画していること: 庁内に検討会議を設置し、基幹情報システムの全体最適化方針、再構築の方向性等について検討を行う。					
意図 (何を狙っているのか)	現在の基幹情報システムの見直しをすることにより、将来的な基幹情報システムのあり方やその構築プランを策定する。					
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外					
区分	単位	19年度	20年度		21年度	
		実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	基幹情報システム検証対象業務主管部署・利用部署	課	10	10	
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1	基幹情報システムの検証を行った課の数	課	10	10	
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1	検証を行った課の数/検証対象業務主管部署・利用部署	%	100	100	
	指標2					
	指標3					
上位成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

コード	4127	事務事業名称	基幹情報システム検証事業		所属名	情報管理課	
	単位	19年度		20年度		21年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円		10,000	9,975	0
	その他	千円					
主な事業費の内訳				委託料10,000	委託料(ITコーデイング・ネットワークコンサルティング業務委託)9,975		
人件費(B)		千円	0	4,350.2	4,756.3	4,350.2	4,350.2
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	14,350.2	14,731.3	4,350.2	4,350.2

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由									
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	「効率的な行政運営の確立」を推進するために本事業を実施している。									
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	平成22年度に計画策定の予定である。									
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	本市の情報システムの構築プランを策定することが本事業の目的であり、民営化にはなじまない。									
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	現状の対象、意図の設定で結果に結びつく。									
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性がない										
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等 <input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し <input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し <input type="checkbox"/> 上記以外の方法	基幹情報システムの現状について検証し、見直しをすることにより、現行処理によるシステム運用の効率性や行政情報サービスの充実・拡大を図ることができるようになる。	<table border="1"> <tr> <td>類似事務事業名称</td> <td>1</td> <td></td> <td>実施主体(所管部署)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>実施主体(所管部署)</td> </tr> </table>	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)		2		実施主体(所管部署)
	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)								
		2		実施主体(所管部署)								
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	新しい情報システムに移行する場合、一時的に多額の経費を伴うと思われる。										

コード	4127	事務事業名称	基幹情報システム検証事業			所属名	情報管理課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			ITコンサルタント等の高度な専門知識を有する者をメンバーに含めたプロジェクト体制を整える。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	基幹情報システムの見直しを行うことにより、成果の向上が図られる。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<p>・一つの窓口で関係するすべての手続きができるワンストップサービスを実施してほしいという要望や市民窓口を担当する各課の事業でオンライン処理終了の17時以降も延長してほしいという要望がある。また、市民の要請により、業務処理依頼書の提出後に急遽処理の必要が生じる場合があるので、柔軟な対応が求められている。</p>	

所属長コメント	事業の実施においては、業務・システム面の全体最適化の視点が肝要であり、現状分析に基づく問題点の改善に向け、業務面・システム面はもとより、組織体制まで踏み込んだ広範で多岐にわたる検討と施策を実施する必要がある。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、当面は現状のまま継続とするが、システム検証についての体制は整えるべき。